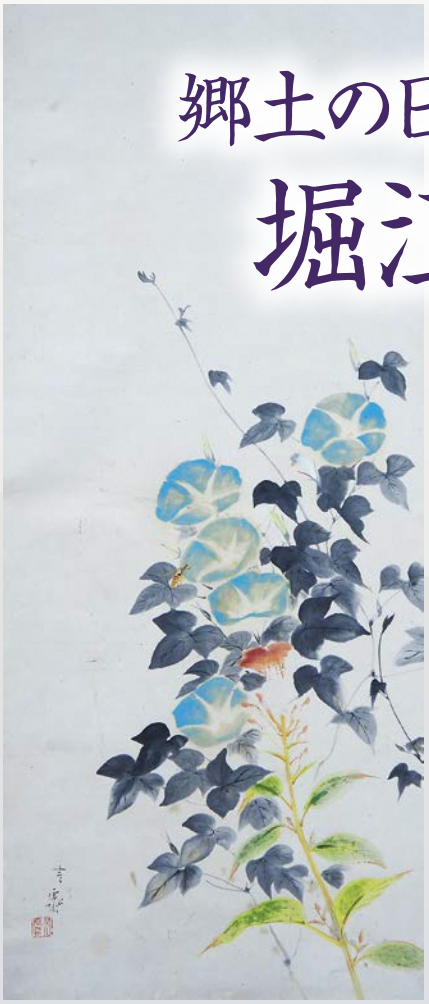
滑川市立博物館企画展

郷土の日本画家
堀江春霽のまなざし



朝顔（部分）



四季屏風



虎図（部分）



ながれ

令和8年

11/14（土）▶12/27（日）

入場無料

展示解説会

11月14日(土)、29日(日)、
12月6日(日)、19日(土)、27日(日)

※いずれも午前11時～、午後2時～（30分程度）

【開館時間】午前10時～午後6時（最終入館：午後5時30分）
【休 館 日】月曜日（11月23日は開館）、11月24日（火）

滑川市立博物館 3階

第39回滑川市洋画連盟展
会期　令和8年11月14日（土）～11月23日（月・祝）

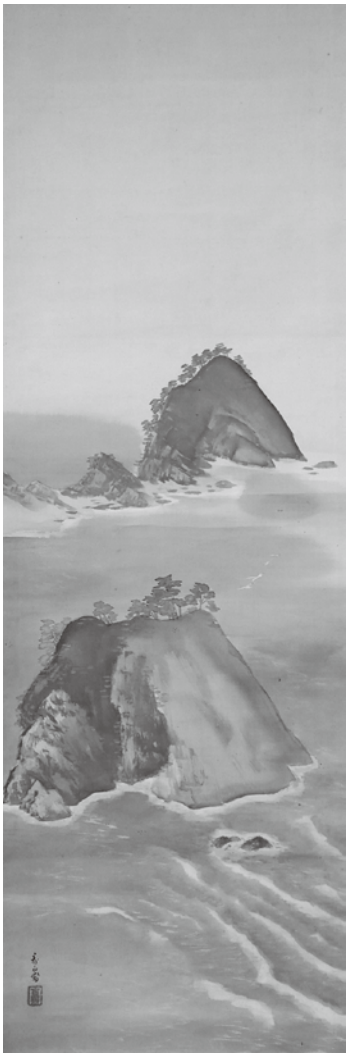
主催：滑川市教育委員会 ／ 滑川市立博物館

滑川市立博物館企画展

郷土の日本画家　堀江春霽のまなざし

堀江春霽（しゅんさい）（1899－1987）は、中新川郡滑川町大字高月村（現滑川市高月町）出身の日本画家です。山元春挙が設立した画塾「早苗会」に入塾後、京都市立絵画専門学校（現京都市立芸術大学）に入学し研鑽を積みました。大正11年(1922)に第4回帝展で初入選後、帝展・新文展・日展で計13回入選するなど、画力を身につけていきました。円山派の流れをくむ春霽は、写生画を得意とし、落ち着いた色調と緻密な筆使いによって静かで趣深く、平面でありながら奥行きを感じさせる描写が特徴です。市内に多くの作品を残しながらも、現在ではその生涯や人物像について知る人が少なくなった画家、春霽。本展では、当館の収蔵品や市内に息づく作品、そして彼が愛用した画材をご紹介します。

身近な自然や生き物を見つめる春霽のまなざしに触れながら、作品に込められた息吹を感じていただける機会となれば幸いです。



夏の海



蓬莱山水



鯉



瓶花

掲載図版は全て当館蔵

■ 問い合わせ先

滑川市立博物館

〒936-0835 富山県滑川市開676
TEL：076-474-9200　FAX：076-474-9201
Mail：hakubutsukan@city.namerikawa.lg.jp

焼き菓子も取り扱っています

ミュージアムカフェ 10：00～15：00

■コミュニティバス時刻表（大日・室山ルート）

滑川駅前	12：00	14：40	17：35
博物館前	12：19	14：59	17：54
開	12：40	15：20	18：10
滑川駅前	13：03	15：43	18：26

よぶマイカー

■公共交通機関

あいの風とやま鉄道〔滑川駅〕、富山地方鉄道〔滑川駅・中滑川駅〕からコミュニティバス〔のるmycar：大日・室山ルート〕で「博物館前」下車すぐ、「開」下車徒歩3分。
滑川予約型乗り合い交通「よぶマイカー」も利用可。

■自動車

北陸自動車道・滑川インターチェンジから約3分。
国道8号線・稲泉交差点から約7分。

